

| 開催月日      | 開催校          |
|-----------|--------------|
| 2020      |              |
| 10月6日(火)  | 横浜市立川上小学校    |
| 10月7日(水)  | 横浜市立高舟台小学校   |
| 10月8日(木)  | 川崎市立南河原小学校   |
| 10月14日(水) | 三浦市立南下浦小学校   |
| 10月20日(火) | 中津川市立山口小学校   |
| 10月22日(木) | 岩倉市立岩倉東小学校   |
| 10月23日(金) | 知多市立岡田小学校    |
| 10月27日(火) | 山県市立富岡小学校    |
| 11月16日(月) | 相模原市立くぬぎ台小学校 |
| 11月18日(水) | 瑞穂市立西小学校     |
| 11月19日(木) | 美濃加茂市立山之上小学校 |
| 11月20日(金) | 新城市立東郷東小学校   |
| 11月26日(木) | 川崎市立虹ヶ丘小学校   |

知ってますか? ~ 10月1日は「国際音楽の日」です~

1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。

日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

## オペラシアターこんにやく座とは…

オペラシアターこんにやく座は、(新しい日本のオペラの創造と普及)を目的に掲げ、1971年に創立されました。

母体となったのは、東京芸術大学内で1965年から12年間にわたって活動が続いた学生たちのサークル「こんにやく体操クラブ」です。このクラブでは、故宮川睦子氏(元東京芸術大学名誉教授)指導のもとに、身体訓練と演技の基礎訓練が行われました。

こんにやく座は、この「こんにやく体操クラブ」出身者たちにより、日本語のオペラ作品をレパートリーとするオペラ劇団として設立され、全国巡回公演を開始しました。日本で上演されるオペラは、原語での上演も多く字幕の助けを必要とすることが多いため、一般の観客が楽しめるものになっていません。そのなかでこんにやく座は創立当初から日本語をいかに伝えるかを課題とし、その結果、よく聞き取れる、内容の伝わるオペラが数多く創り出されました。

こんにやく座はまた、オペラの演劇性を重視し、演出面にも斬新な発想を提示し続けています。そして大掛かりなグランド・オペラの方向はとらず、ピアノのみ、あるいは小編成のアンサンブルの演奏と少人数の出演者による作品を創作し、上演を重ねています。その成果は各方面からの評価を得ています。

## オペラシアターこんにやく座

〒214-0021 神奈川県川崎市多摩区宿河原 7-14-1 TEL 044-930-1720 FAX 044-930-1721  
E-mail info@konnyakuza.com URL http://www.konnyakuza.com



令和2年度  
文化芸術による子供育成総合事業  
—巡回公演事業—  
ミュージカル公演



# オペラ 森は生きている

オペラシアターこんにやく座公演

「文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。

事前のワークショップでは、子供たちに実演指導または鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

# オペラ 森は生きている

オペラシアターこんにゃく座公演

原作 サムイル・マルシャーク  
訳 湯浅 芳子  
脚本・作曲 林 光  
演出 おおいし 哲史

## キャスト

いちがつ 総理大臣 …… 壹岐隆邦・吉田進也  
にがつ カラス …… 大久保哲  
さんがつ 女官長 …… 齊藤路都  
しがつ 警護隊長 …… 泉篤史  
ごがつ ウサギ …… 荒井美樹  
ろくがつ もうひとりのむすめ …… 豊島理恵・沖まどか  
しちがつ むすめ …… 飯野薫・鈴木裕加  
はちがつ リス …… 冬木理森  
くがつ おっかさん …… 鈴木あかね・花島春枝  
じゅうがつ 女王 …… 高岡由季・熊谷みさと  
じゅういちがつ 兵士 …… 佐藤敏之  
じゅうにがつ 博士 …… 佐山陽規  
ピアニスト …… 入川舜・大坪夕美

## マツユキ草

ヒガンバナ科の観賞用植物。二十センチメートルほどの茎の先端に数個の下向き  
の白い花をつける。早春に開花。

スノードロップ=雪のしずく。



わがままな女王の気まぐれからはじまった  
かごいっぱい金貨につられたマツユキ草探し  
むりやり冬の森へ行かされた〈むすめ〉が出会ったのは  
〈時間〉をつかさどる自然のまもり手  
一月から十二月までの十二人の〈月の精〉たちだった  
“もえろ もえろ あざやかに”  
月たちが歌う焚き火のぬくもりのなかで  
〈むすめ〉はなにをもらったか？  
女王はなにを学んだか？

いつものように、森へたきぎ拾いにきた働きものの娘は、偶然出会った兵士から不思議な話をききました。それは大晦日、森でひそかに交わされる、「時」をめぐる十二の月の精たちの秘めごとです。

宮殿では、今日も女王が博士（女王の家庭教師）を困らせています。気まぐれな女王が真冬に四月の花マツユキ草をほしいと言いだしたのです。ほうびの金貨に目のくらんだ欲ぶかい継母と姉娘のいつついで、吹雪の森に分け入った娘は、そこで十二月の月の精と出会います。娘の話をきいた「四月」の若者は、他の月たちに頼んで一時間だけ「時」をゆずってもらいます。冬から春へたちまち季節はめぐり、なんと娘の前にマツユキ草が！

家でまちかまえていた継母たちは、娘からマツユキ草を取り上げ、「四月」の若者が娘に贈った指輪をも横どりすると、いそいそと金貨を受け取りに宮殿へ。だが、事のてんまつを女王に問われて、答えに窮した継母と姉は、ついにありのままを白状、指輪は女王の手に渡ります。

女王は、遠乗り会よろしく各国の大使と家来全員をひき連れて森へ到着し、連れてこられた娘にむかい、マツユキ草の秘密を明かせと迫ります。決して人には話さないという「四月」との約束に、固く口をつぐむ娘。腹を立てた女王は、その指輪を雪のなかへと放りなげてしまいます。だが、それが秘密のカギでした。娘は必死に四月からおそわった呪文をとねえると、あたり一面にマツユキ草が咲きます。しかしそれは一瞬にして消え、驚く女王たちの目の前で季節ががつぎつぎと変わって行きます。そしてあたりはふたたび真冬の森に。

女王たちはごえながら森をさまよいます…